

建築科だより vol.5

教育実習生による研究授業

6月12日(木) 本校建築科卒業生の教育実習生による研究授業が行われました。対象は建築科2年生の建築計画の科目で、バリアフリーとユニバーサルデザインについての基本的な概念や原則について授業展開されました。授業ではバリアフリーとユニバーサルデザインの違いについて、生徒同士で意見を出し合い、協議しながら理解を深めていました。生徒が楽しみながら授業を真剣に受ける様子が見受けられ、生徒にとって有意義な授業となったかと思います。教育実習生には、ぜひ先生として、本校へ戻ってきていただければと思います。



生徒感想

- ・使う人にしかわからない問題点などを見つけ、改善する大変さを学びました。
- ・身の回りに沢山のバリアフリーやユニバーサルデザインがあることを学びました。
- ・日々、バリアフリーやユニバーサルデザインがどこにあるべきか考え、困っている人を見かけたら、声をかけて助けてみたいです。
- ・バリアフリーとユニバーサルデザインの違いを理解できました。エレベータの鏡が車いすの人がよりスムーズに出入りできる役割があることを知り、今まで気にしていなかったことの必要性や重要性を知ることができました。